

2.10 景観

2.10.1 景観

(1) 調査目的（予測結果等）

撤去工事中及び撤去工事後の景観への影響は、平成 16 年度に実施した事前調査結果に基づき以下のとおり予測した。

【景観の予測結果】

ダム撤去により、荒瀬ダム湛水区間は流水区間となり、河床の露出により裸地が増加する。裸地には上流及び下流流水区間の状況を参考にすると、水域から陸域へのエコトーン(移行帯)において、水際にはツルヨシ、ヤナギタデ、メリケンムグラ、州の若干高い所にはネコヤナギ、ススキ、クズ、メダケ、ヤマハゼ、斜面にはヤマハゼ、オオタチヤナギ、アカメガシワ、イヌビワ、アラカシ、エノキ等の植物が生育する。

河川形態については淵が多くを占め、局所的に瀬がみられる。

以上のようなことから、景観に対する影響は小さいと予測される。

撤去工事前の予測では、ダム撤去による影響は小さいと予測したが、以下の観点から環境モニタリング調査を実施した。

【調査項目の選定根拠】

- ・ダム撤去による影響は小さいと予測されたが、予測に使用した河川の物理環境及び植生の予測結果には不確実性がある。(予測の不確実性)
- ・ダム撤去により、湛水区間の止水環境が流水環境に変化する。また、減水区間の流況が回復する。それによって変化する眺望景観の状況を把握する。

(2) 調査地点・項目

調査地点の位置を図 2.10.1 に示す。景観のモニタリングは、定点からの写真撮影でダム撤去による変化を把握した。調査頻度は、荒瀬ダム下流の遙拝堰湛水区間、下流流水区間、減水区間では平成 16 年度～平成 30 年度まで毎年撮影し、荒瀬ダム上流の荒瀬ダム湛水区間、上流流水区間では平成 22 年度～平成 30 年度まで毎年撮影した。

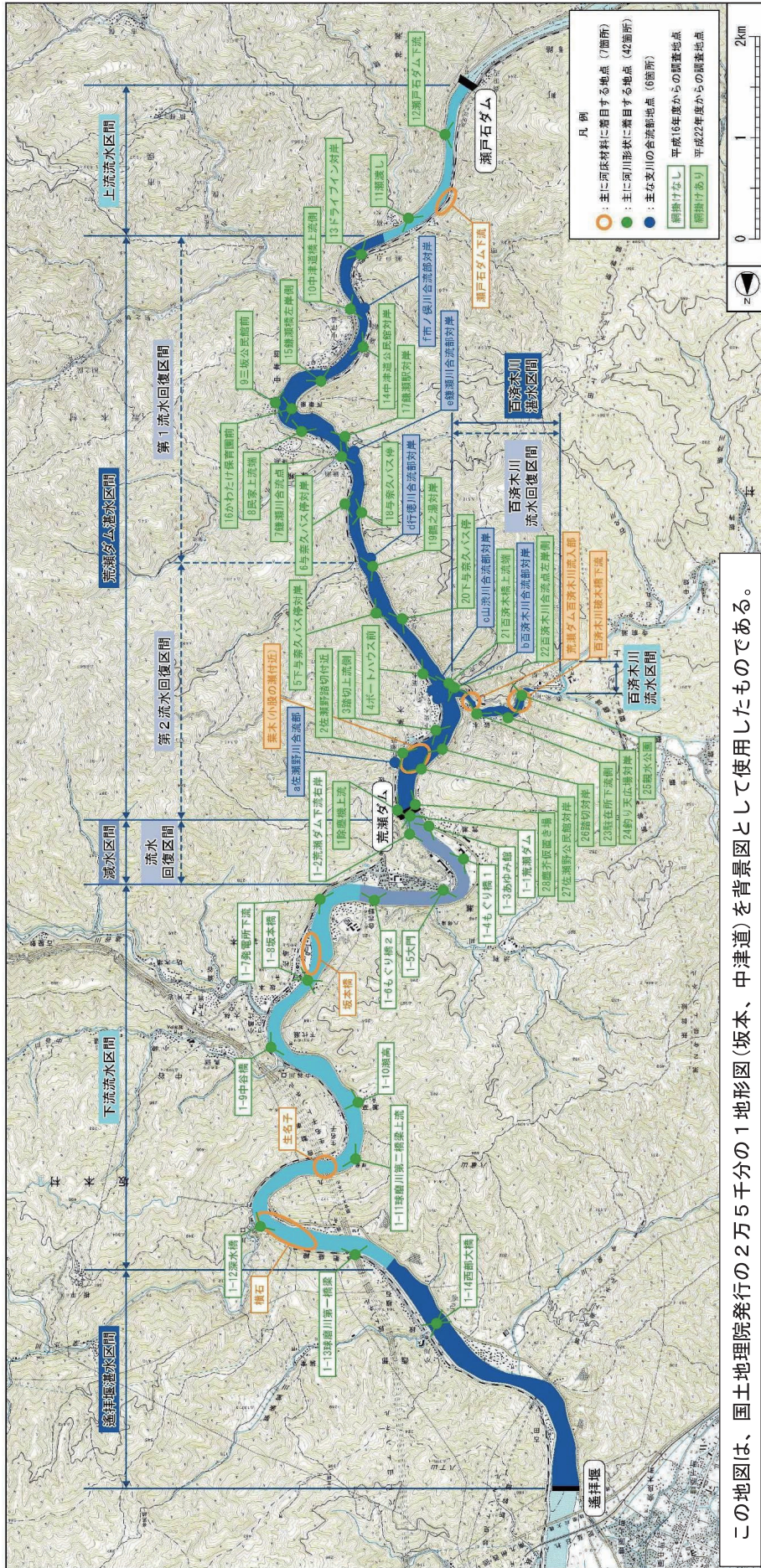


図 2.10.1 調査地点 (景観)

(3) 調査結果

景観の調査結果概要を表 2.10.1 に示す。また、流水環境の変化を考慮して分類した区間（遙拝堰湛水区間、下流流水区間、減水区間、百済木川湛水区間、荒瀬ダム湛水区間[第 2 流水回復区間、第 1 流水回復区間]、上流流水区間）について各区間より代表的な 1 地点を抽出し、①荒瀬ダム撤去工事前、②ゲート開放段階、③水位低下設備の運用段階、④みお筋部の撤去後の各事業段階における調査結果を整理した。

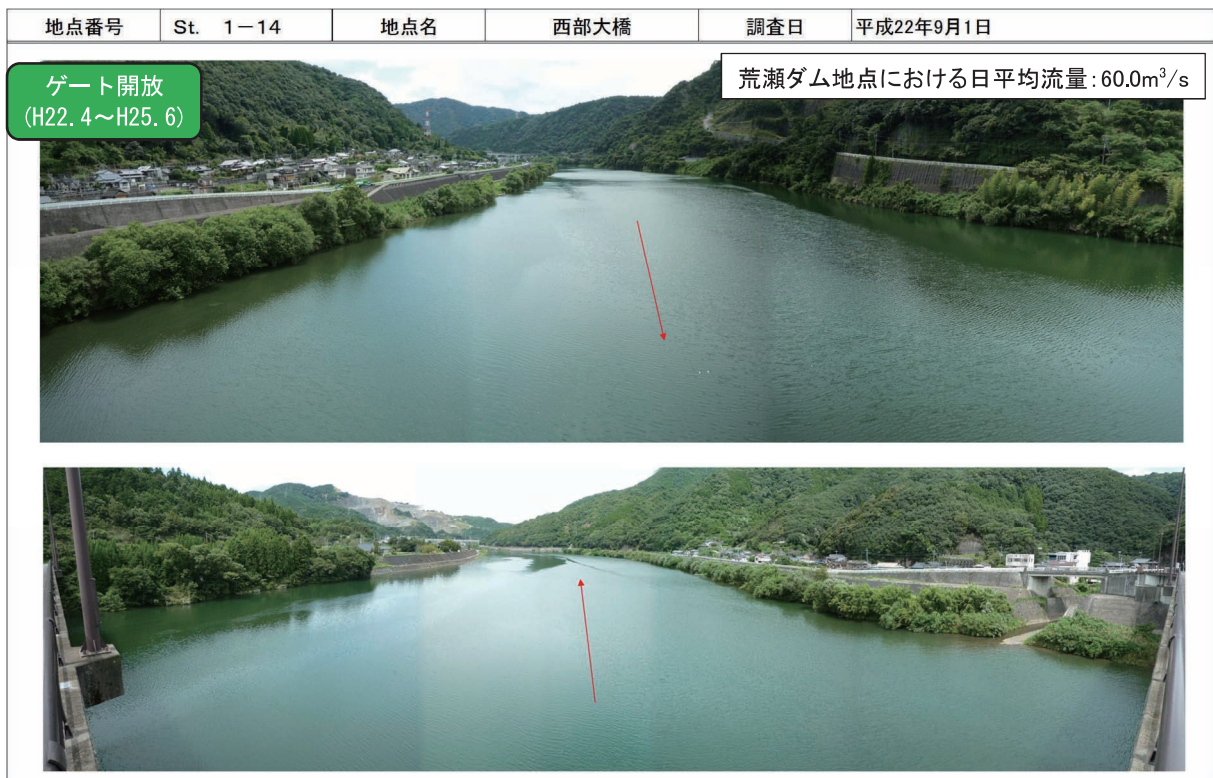
なお、その他の地点の調査結果については、資料編に掲載した。

表 2.10.1 調査結果整理対象地点一覧（景観）



No.	区間	調査地点	調査結果概要
1	遙拝堰湛水区間	St.1-14 西部大橋	大きな景観の変化はみられない。
2	下流流水区間	St.1-8 坂本橋	調査年で砂州の形状に変化はみられるが、大きな景観の変化はみられない。
3	減水区間 (流水回復区間)	St.1-3 あゆみ館	ゲート開放段階で流量が増加し、水位の上昇がみられた。みお筋部の撤去後、一時的[H27]に工事による景観の変化がみられたが、工事終了後は、通常 of 自然な川の景観に戻っている。
4	百済木川湛水区間 (百済木川流水回復区間)	No.23 駐在所下流側	ゲート開放段階以降、徐々に通常 of 自然な川の景観に戻っている。
5	荒瀬ダム湛水区間 (第 2 流水回復区間)	No.4 ボートハウス前	ゲート開放段階以降、徐々に通常 of 自然な川の景観に戻っている。
6	荒瀬ダム湛水区間 (第 1 流水回復区間)	No.16 かわたけ保育園前	ゲート開放段階で、通常 of 自然な川の景観に戻っている。
7	上流流水区間	No.12 瀬戸石ダム下流	大きな景観の変化はみられない。

【St.1-14 西部大橋（遙拝堰湛水区間）】

- ・大きな景観の変化はみられない。



地点番号	St. 1-14	地点名	西部大橋	調査日	平成26年11月18日
<div style="border: 1px solid black; background-color: #f4a460; padding: 5px; display: inline-block;"> 水位低下設備の運用 (H25.6~H27.3) </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m³/s </div>			
					
					

地点番号	St. 1-14	地点名	西部大橋	調査日	平成30年11月21~26日
<div style="border: 1px solid black; background-color: #4a90e2; color: white; padding: 5px; display: inline-block;"> みお筋部の撤去 (H27.3~) </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m³/s </div>			
					
					

【St.1-8 坂本橋（下流流水区間）】

- ・調査年で砂州の形状に変化はみられるが、大きな景観の変化はみられない。



地点番号	St. 1-8	地点名	坂本橋	調査日	平成26年11月18日
------	---------	-----	-----	-----	-------------

水位低下設備の運用
(H25.6~H27.3)

荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m³/s

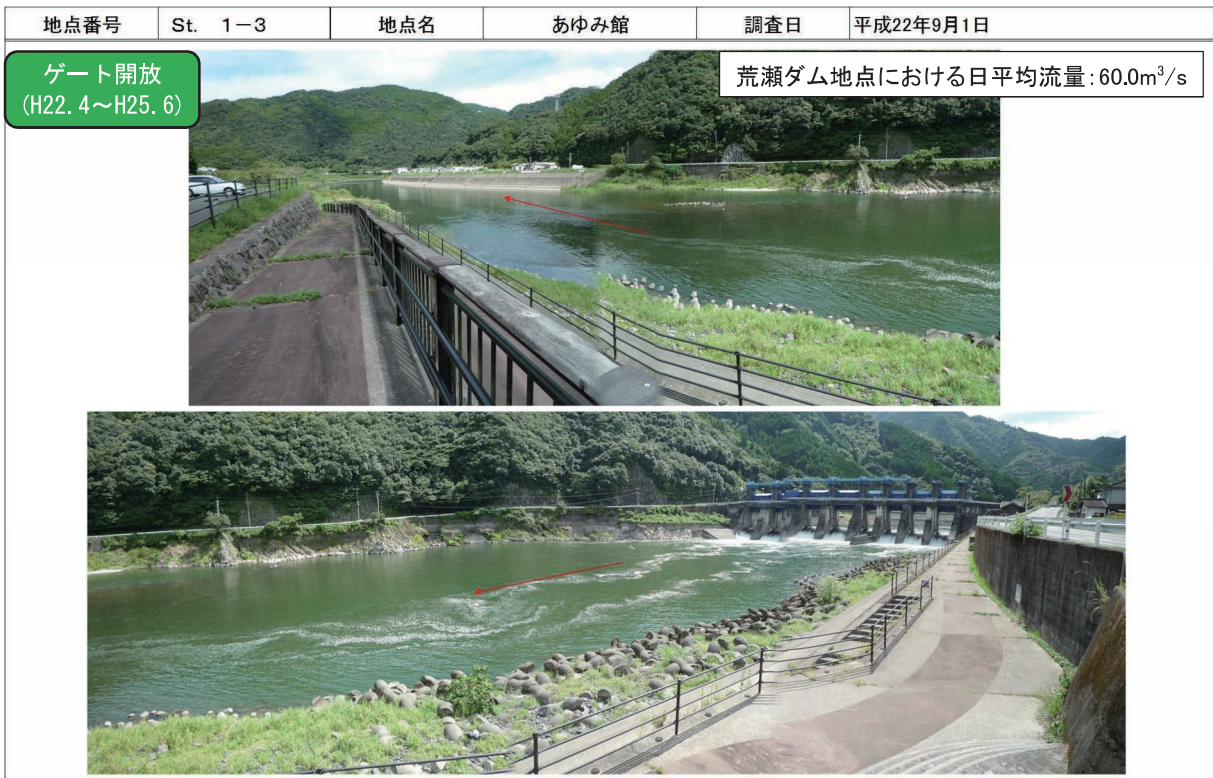
地点番号	St. 1-8	地点名	坂本橋	調査日	平成30年11月21~26日
------	---------	-----	-----	-----	----------------

みお筋部の撤去
(H27.3~)

荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m³/s

【St.1-3 あゆみ館（減水区間：流水回復区間）】

- ゲート開放段階で流量が増加し、水位の上昇がみられた。みお筋部の撤去後、一時的[H27]に工事による景観の変化がみられたが、工事終了後は、通常の自然な川の景観に戻っている。



地点番号	St. 1-3	地点名	あゆみ館	調査日	平成26年11月18日
------	---------	-----	------	-----	-------------

荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m³/s

水位低下設備の運用
(H25. 6~H27. 3)

地点番号	St. 1-3	地点名	あゆみ館	調査日	平成27年12月18日
------	---------	-----	------	-----	-------------

荒瀬ダム地点における日平均流量: 61.9m³/s

みお筋部の撤去
(H27. 3~)

地点番号	St. 1-3	地点名	あゆみ館	調査日	平成30年11月21~26日
------	---------	-----	------	-----	----------------

荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m³/s

みお筋部の撤去
(H27. 3~)

【No.23 駐在所下流側（百済木川湛水区間：百済木川流水回復区間）】

- ・ゲート開放段階以降、徐々に通常の自然な川の景観に戻っている。

地点番号	No	23	地点名	駐在所下流側	調査日	平成22年9月1日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 60.0m ³ /s	
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> ゲート開放 (H22. 4～H25. 6) </div> 						

地点番号	No	23	地点名	駐在所下流側	調査日	平成26年11月18日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m ³ /s	
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 水位低下設備の運用 (H25. 6～H27. 3) </div> 						

地点番号	No	23	地点名	駐在所下流側	調査日	平成27年12月18日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 61.9m ³ /s	
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3~) </div> 						

地点番号	No	23	地点名	駐在所下流側	調査日	平成30年11月21~26日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m ³ /s	
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3~) </div> 						

【No.4 ボートハウス前（荒瀬ダム湛水区間：第2流水回復区間）】

- ・ゲート開放段階以降、徐々に通常の自然な川の景観に戻っている。

地点番号	No	4	地点名	ボートハウス前	調査日	平成22年9月1日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 60.0m ³ /s	
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> ゲート開放 (H22. 4～H25. 6) </div> 						

地点番号	No	4	地点名	ボートハウス前	調査日	平成26年11月18日
					荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m ³ /s	
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 水位低下設備の運用 (H25. 6～H27. 3) </div> 						

地点番号	No	4	地点名	ボートハウス前	調査日	平成27年12月18日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 61.9m ³ /s
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #0070C0; color: white; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3～) </div> 						

地点番号	No	4	地点名	ボートハウス前	調査日	平成30年11月21～26日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1～51.6m ³ /s
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #0070C0; color: white; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3～) </div> 						

【No.16 かわたけ保育園前（荒瀬ダム湛水区間：第1流水回復区間）】

- ・ゲート開放段階で、通常の自然な川の景観に戻っている。平成26年度には、左岸側で工事が行われているが、荒瀬ダム事業と関連しない工事である。

地点番号	No	16	地点名	かわたけ保育園前	調査日	平成22年9月1日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 60.0m ³ /s
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: white; background-color: #008000;"> ゲート開放 (H22.4~H25.6) </div>						
						

地点番号	No	16	地点名	かわたけ保育園前	調査日	平成26年11月18日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m ³ /s
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: white; background-color: #ff8c00;"> 水位低下設備の運用 (H25.6~H27.3) </div>						
						
※荒瀬ダム事業と関連しない工事						

地点番号	No	16	地点名	かわたけ保育園前	調査日	平成27年12月18日
------	----	----	-----	----------	-----	-------------

荒瀬ダム地点における日平均流量: 61.9m³/s

**みお筋部の撤去
(H27. 3~)**



地点番号	No	16	地点名	かわたけ保育園前	調査日	平成30年11月21~26日
------	----	----	-----	----------	-----	----------------

荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m³/s

**みお筋部の撤去
(H27. 3~)**



【No.12 瀬戸石ダム下流（上流流水区間）】

- ・大きな景観の変化はみられない。

地点番号	No	12	地点名	瀬戸石ダム下流	調査日	平成22年9月1日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 60.0m ³ /s
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> ゲート開放 (H22. 4~H25. 6) </div> 						

地点番号	No	12	地点名	瀬戸石ダム下流	調査日	平成26年11月18日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.0m ³ /s
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 水位低下設備の運用 (H25. 6~H27. 3) </div> 						

地点番号	No	12	地点名	瀬戸石ダム下流	調査日	平成27年12月18日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 61.9m ³ /s
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #0070C0; color: white; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3~) </div> 						

地点番号	No	12	地点名	瀬戸石ダム下流	調査日	平成30年11月21~26日
						荒瀬ダム地点における日平均流量: 41.1~51.6m ³ /s
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #0070C0; color: white; margin-bottom: 10px;"> みお筋部の撤去 (H27. 3~) </div> 						

2.10.2 景観のまとめ

(1) ダム下流区間

- ・ 遙拝堰湛水区間では、大きな景観の変化はみられない。
- ・ 下流流水区間では、調査年で砂州の形状に変化はみられるが、大きな景観の変化はみられない。
- ・ 減水区間（流水回復区間）では、ゲート開放段階で流量が増加し、水位の上昇がみられた。みお筋部の撤去後、一時的[H27]に工事による景観の変化がみられたが、工事終了後は、通常の自然な川の景観に戻っている。

(2) ダム上流区間

- ・ 百済木川湛水区間（百済木川流水回復区間）及び荒瀬ダム湛水区間（第2流水回復区間）では、ゲート開放段階以降、徐々に通常の自然な川の景観に戻っている。
- ・ 荒瀬ダム湛水区間（第1流水回復区間）では、ゲート開放段階で通常の自然な川の景観に戻っている。
- ・ 上流流水区間では、大きな景観の変化はみられない。